

和光市開発行為等における先行取り出し基準

平成26年3月

和光市上下水道部水道施設課

和光市開発行為等における先行取出し基準

1 (目的)

先行取出し工事は、完了前の区画整理事業、開発行為、宅造等関係法令等に基づいて施行される開発行為等において建築確認を受けることができない等の手続き上の制約により、正規の給水装置工事の申込みができない場合において、配水管分岐箇所から乙止水栓までの給水管（以下「取出し管」という。）の設置工事を舗装工事に先行して施工することにより、舗装完了後の給水装置工事に伴う道路掘削を防ぐことを目的とするものである。

2 (給水装置の申込み)

建築予定地への取出し管工事をする際は、和光市指定給水装置工事事業者が給水装置申込書により申込みをすること。また、承認を受けてから工事に着手すること。

3 (申込み添付書類)

①開発行為許可を要する場合

- ・開発行為事前協議書又は開発行為許可書の写し
- ・誓約書（様式1）
- ・印鑑登録証明書（申込みの際、原本提示で写し可）

②道路位置指定申請を要する場合

- ・道路位置指定申請予定図面（地積図及び給排水図）
- ・誓約書（様式1）
- ・印鑑登録証明書（申込みの際、原本提示で写し可）

③その他の場合

- ・取出し区画の土地所有に関する書類（公図・登記簿謄本・換地証明書等の写し）
- ・誓約書（様式1）
- ・給水予定計画書（様式2）
- ・印鑑登録証明書（申込みの際、原本提示で写し可）

4 (取出し管口径)

取出し管の口径は、原則 25 mmとする。取出し管の口径が 25 mmを超える場合には、予定建築物の具体的な給水計画を提出し、和光市上下水道部水道施設課（以下「水道施設課」という。）と協議を行い、確定した必要口径とすること。

5 (現場状況)

先行取出し工事の施工に当たっては、将来給水装置として使用する際に不具合の生じることがないように、以下の現場状況を確保していること。

- ①宅地の区画割りが確定しているもの。
- ②取出し管を施工する道路は、少なくとも路床まで築造されており道路境界が確認できること。

6（施工方法）

- ①取出し管は給水装置工事に準じて施工すること。
- ②分水栓付きサドルを使用し分岐工事をする事。
- ③取出し管の施工位置は、将来の宅地利用において建築物及び擁壁等の構造物が築造されることがなく、メーターの検針及び修繕等の維持管理に支障のない箇所とすること。
- ④取出し管が施工された宅地内の道路境界から 1.5m 付近に乙止水栓を設置し、キャップを取付けること。
- ⑤取出し管は乙止水栓まで配管し耐圧試験を行うこと。
- ⑥分岐部に取出し管を接続後、正常な出水であることを確認すること。

7（取出し管の管理）

- ①宅地割又は取出し管の位置変更等により、取出し管が不要となる場合には、水道施設課の指導に従い当該取出し管の撤去工事（分水止め）を行うこと。
- ②取出し管の口径が、建築物の計画変更等により過大及び過小となる場合には、水道施設課の指導に従い、当該取出し管の撤去工事（分水止め）と新たな必要口径で分岐工事を行うこと。
- ③先行して設置された取出し管は、申請者の管理とし、水道施設課は責任を負わない。
また、取出し管が宅内の完了検査が終了するまでの期間に漏水及び出水不良等の問題が生じた場合、水道施設課に報告し、水道施設課の指示に従ってその修繕等の対応をすること。

8（その他）

この基準に定めない事項で、疑義が生じたときは水道施設課と協議の上決定すること。

様式 1

誓 約 書

この度、下記地内における宅地造成等に伴う道路舗装に先行して各区画への給水管取出し工事を行います。将来計画の変更等で、当該工事にて施行した給水管が不要になった場合や給水管に不具合・口径に変更が生じた場合には和光市開発行為等における先行取出し基準に準じて、和光市上下水道部水道施設課の指示に従い、自費にて撤去・改修します。

また、売買契約や譲渡等により所有者変更がある場合は、撤去も含め維持管理の責務について継承することを誓約いたします。

工事内容

1. 給水管取出し場所 _____
2. 給水管取出し口径 口径 _____ mm

平成 年 月 日

和光市水道事業

和光市長 松本 武洋 様

申請者 住所

氏名

印

様式2

平成 年 月 日

給 水 予 定 計 画 書

和 光 市 水 道 事 業
和 光 市 長 松 本 武 洋

住所
申請者 印

下記のとおり、建築及び給水を計画いたします。

記

設 置 場 所		和光市	
建 築 計 画 概 要		新築 ・ 既存	
		専用住宅 ・ 共同住宅 ・ 店舗 ・ その他 ()	
		地上 階 地下 階	
		住宅戸数 戸 住宅棟数 棟	
給水装置 概 要	給水方法	直結直圧 ・ 直結増圧 ・ 受水槽	
	口 径	被分岐管口径 φ mm	
		分岐管口径 φ mm	
	計画使用水量	m ³	